

進撃の巨人



少年 乱
しんけん
二代目
最新号11月16日
発売開始!!

朱 休 臨 演 へ!



この悪者は
極めて優秀な
変人である

フテジャル
病弱魔岸京一郎の所見
10月 赤木 雄
11月 恵三 朗
12月 64

新連載

マッシュマロ

芝村裕史 × キムラダイスケ
THE MASHMALLOW

単行本の巻数
話題拡大!!

新連載の話題大下安ラフ行!! 藤島康介 パラダイスレンデンス

市橋菜穂と三ツ矢陽子
1日限エッセイ局
朝日新聞



武蔵 勉
シブニアの騎士
TVアニメ大ヒット!!
アニメイト-amv & DVD
12月発売開始中!!



おなじみ
振りかぶって
最新号11月23日発売開始!!

12月10日
ガンダム
最新号12月10日
発売開始!!



第38回講談社漫画賞発表

The Kodansha Manga Awards



児童部門

妖怪ウォッチ

小西紀行



少年部門

ベビーステップ 勝本 光



少女部門

たいようのいえ

タアモ



一般部門

昭和元禄落語心中

雲田はるこ

第38回講談社漫画賞受賞作品



選評 安童夕馬

あなごうきま

今回は、以前にも賞状に手がかった作品がいくつかあり、そのうちの1つが受賞することになった。さて、まずは児童部門から。何かと話題の「妖怪ウォッチ」が話題的な作品を量産した、小学生の「恋愛」をリアルに描くという挑戦に挑んだ「12歳」も、今年が楽しみである。

児童の割れた少年部門は、2つの異様作品を揃えて「たいようのいし」が評価された。古典的な恋愛劇に留まらず本作のあり方を、フレッシュな感性で描いている。少年部門は、面白く面白い作品が揃った中で、少年漫画の王道を進みながらもテーマに個性の要素を持ち込んだ選抜作「ベイビーステップ」が随分一つ抜けていた。他に心に届いたのは「誓の樹」、新しいテーマを提案する筆力に今年も期待したい。

一般部門は以前にも賞状に手がかった「稲転元祖落胆心中」が、最もハイレベルの作品が揃った中で多くの委員の賛美評価を集めた。選評者を賞状に、ここまで提案する人間性筆力に感服だった。



選評 藤沢とおる

ふじさわとおる

受賞者のみなさま、おめでとうございます。

賞を取った作品もそうですが、今回は絵や設定で新しい視点を示した作品もあり、力作揃いだった気がします。

児童部門は賞を取った「妖怪ウォッチ」はもちろん、「12歳」のリアルな描写も迫りがかったです。少年部門は賞を取った「ベイビーステップ」の他に「メラガ」との絵の向きもあっていましたし、また先先生賞の「メス」にも、かつてはその普遍的な価値にずいぶん感心しました。

少年部門の「たいようのいし」も最後まで待った作品と感じましたし、一般部門は賞を取った「稲転元祖落胆心中」の場にもたくさん感動、漫画があり、個人的にずいぶん満ちた作品に感じられました。

今回はそれだけ面白い作品が多かったという事ですが、個人的には絵や設定、テーマの描き方などに一歩前ではない斬新さを感じた作品が多かったのが、今回の選評作の特徴だった気がします。

――漫画はまたまた進化を続けてるんだな、そう感じた今回の漫画賞選評作でした。



小林深雪 選評

児童部門の「妖怪ウォッチ」はハイテンションなギャグのスピード感に加え、愛嬌のある妖怪が次々に登場し、楽しめ、少年部門の「ベイビーステップ」は全員漫画家王入賞が「から」テーマを前に上達する、その面白さがリアル、読後感がさわやかで、大好きな作品です。一般部門の「稲転元祖落胆心中」は、落胆という前に食糧の困る人助けテーマを絡めた味わい深い作品、読後が白熱した少年部門は、不器用な二人の恋がみずみずしく描かれている「たいようのいし」に、個人的には個性ある男性作家と女子小学生が心を動かせる、人間かつデリケートな「これは恋のはなし」にも感心しました。

また、春を満ちるごとに「メロ」でカオス度が押し上げていく「鬼灯の冷徹」、エッセイ漫画部門があったら受賞候補の「龍崎ダイアリー」など、選評委員に読んだ作品はどれも「力」があり、期待に値することが多く、楽しみに読んでおけるので満ちました。

受賞者の皆様、おめでとうございます。



藤島康介

ふじしま こうすけ

選評

今年も大賞部門の作品が多く、読者が大賞でした。児童部門はギャグのテンポの良さとジビニャンの可愛さが売った『妖怪ウォッチ』に決まりました。「あれはレンズはキラキラしてて好きでした。少年部門はとてよく書かれた漫画の『ベイブーステップ』に、思考方法が実生活にも活かせるもので、読まれます。少年漫画として、読めないという方向性が前面に出ていたのも良かったと思います。『ノラガミ』も高い画力と筆力の高い設定で個人的には好きです。『初見』もさすがの完成度でした。

少女部門はどの作品が受賞してもおかしくない状態でしたが、「たいようのいえ」が美術という点に対する思いとキャラクターの良さが評価されました。『日々晴る』のいまだかつて無いほどの全篇前カップルも好きでした。一般部門はほぼ一貫で『昭和元禄浪曲師心中』となりました。全員に受かるような作品です。



藤島康介氏コメント

選評

ふじしま こうすけ

前川たけし

児童部門は『妖怪ウォッチ』。読んでいる子供達の表情が顔に浮かぶような楽しさに満ちた作品です。

少女部門はやや興味が分かれたのですが「たいようのいえ」に、素晴らしい絵とすべての登場人物に共感できちゃう繊細な演出に引き込まれます。絵画に引っ込み思案のカップルのもどかしさを描く『日々晴る』も読者でした。

少年部門は、いじめっ子の少年と被害者側の少女の心機を強く描写する『影』や、日本音楽の神々を世界の画力で現代に紹介した『ノラガミ』もはやも人々の語り口に登場の声があがる『MIX』等、読者区の中において最も胸を熱めたのは前作『テニス漫画』『ベイブーステップ』です。多彩な価値観を盛り込み読者を感動させる『ライオン』もまた全篇が感動的でした。

一般部門は『昭和元禄浪曲師心中』が最も注目の作と評され、評者の心を揺さぶる、許容を可及く越えて見事です。終りという表現詞の原動力を新鮮に見せる『山崎ダイアリー』も読者区に作品でした。

ふじしま こうすけ

松苗あけみ

選評

5年間、続けていたのが児童部門漫画賞の審査も今年が最後となりました。毎年、候補にあがる各作品の素晴らしい点にその賞員も忘れてしまう程素晴らしい作品を遇らせていたのを思い出した事を感謝申し上げます。

児童部門はすでに子供達の間で大ブレイク中の『妖怪ウォッチ』がほぼ全員の賛成。少年部門も文句なしに『ベイブーステップ』に、テニスを通して主人公の成長と共に読者も成長に巻きつけられてゆく内容の作品作りが見事。個人的には、全篇がイジメの無いテーマながらも読者を楽しめる作品として書き切った『影』と、見聞的で洗練された表現で押し上げてくれる『ノラガミ』が印象的でした。

読者が最も熱したのが少女部門で、今年度の『♡D.K.』。最初に描いて主人公作品を惹きつける種野馬子氏の『家畜アリス』等も読者で、「たいようのいえ」が受賞作に、同時に一般部門は『昭和元禄浪曲師心中』が最も読者の心を揺さぶる全員の賛成。



『ベイブーステップ』

三田紀房

みた のりふ

選評

今年も各部門に、個性豊かな作品が多く、とてもおもしろい読者区となりました。児童部門は、企画の面白さと読者の反応で『妖怪ウォッチ』を選びました。『12歳』は、とても読む価値のある作品でしたが、一歩遠かったです。

少年部門は、個人的に『MIX』を最上位に挙げました。野球の表現の神速に感心すると、細かい世界観は、他の読者も評さないし、しかし『ベイブーステップ』の無いテニス漫画にも感心する。全員に同意、やはりこの作品は良かった。特にトナメト君には感服です。

少女部門は、東が各候補作に数多く入賞となりました。好意度の高さと「たいようのいえ」に熱したことは異論ありませんが、『家畜アリス』にも感心してました。

一般部門は、『昭和元禄浪曲師心中』が、今年の最良の作品、ほぼ全員に賛成。やはりこの漫画は面白い。傑作です。『鬼灯の冷徹』は読者区に受けが好まれている。『山崎ダイアリー』は、全員が大好きで、面白かった。



妖怪ウォッチ

小西紀行

●1973年生まれ、東京都出身●



原稿3000コマ以上 執筆

自分は大きな
賞とは無縁の漫画
家人生を送るもの
だと思っていました。
今頃、読者の方々と、
読・聴批評家編集者の皆
様のおかげで、このような機
会と栄誉ある賞をいただく事が出来
ました。そして遠く出版社の作品を郵送して下さった読者社
員と審査員の方々に、この場を借りまして深く御礼申し上げます。

今やボクは「妖怪ウォッチ」という大きなプロジェクトの奥で働い
ているという幸運でいます。なので、この賞はこのプロジェクトに関
わっている皆さんと共にいただいた賞だとも思っています。

自分の二人の子供もこの作品を好きでいてくれるこ
とに、父としても一層前向きとしても幸せを感じており、
今頃の受賞で今後の道をすべて使い果たしたとして
も、きっとそれも妖怪のせいなのだろうと思ひ納得し
ています。

これからこの賞に恥じない作品を描いていきたい
と思っています。今頃は涙がありがたうございました。



ベビーステップ

●少年漫画部●

勝木 光



驚きました。こんな大きな賞とは無縁の漫画家だと思っていました。も
ちろん自分では最初から面白い漫画を描こうと思ってやってきたつもり
ではありませんが、それを多くの方に読んでもらえる上に、こういう形
で認めてもらったことを本当に嬉しく思います。

初連載で初めて描いたスポーツもので、予備校とところからのス
タートでした。ここまで読まれたのも原稿に快く応じて下さった選手
や学校、クラブや関係の方々、そして支えてくれるスタッフや担当、
編集、読者達のおかげです。本当にありがとうございます。

今頃はアニメも始まり、とてもたくさんご褒美をもらった気分です。
これを機にさらに面白い漫画を読者に届けられるよう頑張りたいと
思います。できることなら漫画という媒体を通して、テニスにも魅
引かれて、多くの方と力を合わせられたらいいなと思っています。
読者皆様今後ともご支援、ご指導のほどよろしくお願いします。

原稿3000コマ以上 執筆



たいようのいえ

タアモ



少女部門

アサート 10巻



● 12歳以上 文芸部員専用 ●

この度はとても素晴らしい賞を頂きまして本当にありがとうございます。ノミネートされました。と話を聞いた時も、ノミネートしていただけただけでも初めての経験で本当に良い経験になったと覚えています。まさかの受賞で本当に信じられず夢の中にもいる状態です。受賞の知らせを受ける電話では「え——？？」しか答えられなかったくらいです。本当は「やったー！」と全力で喜びたいのですが画面に書けないくらい上の空です。

「たいようのいえ」を始めた頃は漫画を描いていくことへの自信を完全に失っていたので、ネームを描めることができてはじめてはかりました。そんな氣を奮立て下さった編集者の皆さん、担当編集さん、デザイナーさん、関わって下さった皆さん、そして何より読者の皆様のおかげで少しずつですが「漫画を描くこと」がどういふことが楽しいか、より知っていった作品だと思っています。

今度は皆様のおかげでこんな素晴らしい賞まで頂いてしまいましたー！ 本当にありがとうございますー！ 漫画家としての成長に、もし負いにいけるのなら「皆さんののおかげでとても素晴らしいことが待っているのだからがんばれよ」と思っています。

本当にありがとうございました！ やったー！ 嬉しいです！ ありがとうございます！

昭和元禄落語心中

雲田はるこ

● 12歳以上専用 ●



ITAN 10巻

一般部門

この度は「昭和元禄落語心中」に、賞に当る光栄な賞を頂きましてありがとうございます。初めての経験で、なんにも正解がわからずに準備して練習始めてまいりましたがたくさんの方に読んで頂けて、読んで来て本当に良かったと思っています。

これは大好きな落語の漫画です。落語と漫画はよく似ています。落語と漫画があれは落語は大丈夫とも思っています。この作品を通して、落語がもっと簡単に、読んで下さった方の身近なものになりますよう、もちろん漫画のこれからも、いつでも落語に楽しめる身近なものでありますように。最後に、こんなに面白い文化が深く残っている落語にも感謝したいです。

受賞にあたり、ご推薦くださった委員の皆様、ご協力くださった落語者の皆様、関係皆様、手助けしてくださったスタッフ様と友人と家族に深く感謝いたします。

この幸運を良い方に覚えて、引き続き頑張ります。

The Kodansha Manga Awards

第38回講談社漫画賞候補作一覧 (2021年度)

- 児童部門 ● 「定まるふたことメダルのアムール」 山崎ダイジー / 「12歳」 三上由良 / 「僕と君と」 三上由良 / 「僕と君と」 三上由良
- 少年部門 ● 「僕の心」 矢野龍渓 / 「ニコソコ」 矢野龍渓 / 「ニコソコ」 矢野龍渓
- 少女部門 ● 「12歳」 三上由良 / 「僕と君と」 三上由良 / 「僕と君と」 三上由良

(編集者・監修者) 矢野龍渓 / 三上由良 / 三上由良 / 三上由良 / 三上由良 / 三上由良 / 三上由良 / 三上由良

- 一般部門 ● 「12歳」 三上由良 / 「僕と君と」 三上由良 / 「僕と君と」 三上由良
- 一般部門 ● 「12歳」 三上由良 / 「僕と君と」 三上由良 / 「僕と君と」 三上由良
- 一般部門 ● 「12歳」 三上由良 / 「僕と君と」 三上由良 / 「僕と君と」 三上由良

(編集者・監修者) 三上由良 / 三上由良 / 三上由良 / 三上由良 / 三上由良 / 三上由良 / 三上由良 / 三上由良

